

# TOEFL Junior<sup>®</sup> Speaking Score Level Descriptors

| スコア     | CEFR Level | パフォーマンスの説明 (Performance Descriptors)  |
|---------|------------|---|
| 14-16   | B2         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・流暢かつ継続的に話すことができる。</li> <li>・イントネーションを効果的に使いこなすことができる。</li> <li>・発音にささいな誤りがみられるが、聞き手が理解できるように話すことができる。</li> <li>・わずかな誤りがみられるが、語量や文法を正確で多様かつ効果的に使いこなすことができる。</li> <li>・話の内容を過不足なく、整合性をもって、精巧かつ詳細に伝えることができる。</li> <li>・学術的な講義のあらゆる趣旨や細部をほぼ漏れなく理解し、正確に伝えることができる。</li> </ul>   |
| 11-13   | B1         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・多少の躊躇がみられるが、おおむね流暢かつ継続的に話すことができる。</li> <li>・おおむね効果的にイントネーションを使いこなすことができる。</li> <li>・発音にいくつか誤りがみられるが、おおむね聞き手が理解できるように話すことができる。</li> <li>・いくつか誤りがみられるが、語量や文法をおおむね正確かつ効果的に使いこなすことができる。</li> <li>・詳細が不正確であったり、欠落している場合があるが、話の内容をほぼ過不足なく整合性をもって伝えることができる。</li> <li>・細部が一部欠落したり不正確な場合があるが、学術的な講義の趣旨を理解し、伝えることができる。</li> </ul> |
| 8-10    | A2         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・短時間であれば流暢に話すことができる。</li> <li>・時折イントネーションを効果的に使いこなすことができる。</li> <li>・発音に明らかな誤りがみられるが、聞き手が理解できるように話すことができる。</li> <li>・基本的な語量やシンプルな文法構造を、多くの場合使いこなすことができる。</li> <li>・限定された話の内容を、時折詳細に伝えることができる。</li> <li>・多くが欠落している場合があるものの、講義の限定的な情報を理解し、伝えることができる。</li> </ul>  |
| Below 8 | Below A2   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・少なくとも短時間であれば、流暢に話せるように練習しましょう。</li> <li>・イントネーションを効果的に使いこなせるように練習しましょう。</li> <li>・聞き手が理解できるように話せるように練習しましょう。</li> <li>・基本的な語彙やシンプルな文法構造を、使いこなせるように練習しましょう。</li> <li>・話の内容をある程度、詳細に伝えられるように練習しましょう。</li> <li>・学術的な講義の情報をある程度理解し、伝えられるように練習しましょう。</li> </ul>  |